

Public
Relations



広報いちのへ

Ichinohe

May
2024
No.742

5



◎ COVER

新たな門出に桜咲く

令和6年4月9日に開校した北桜高校。

新入生を迎え、新たな一歩を踏み出しました。

(関連 13頁)



御所野縄文公園・博物館を町直営化

産業・観光分野との連携強化を目指して

観光客の拡大や地域活性化の核として活用促進を狙う

4月から御所野遺跡を含む御所野縄文公園と博物館の管理運営を町の直営としました。

同公園は2002年にオープン。2021年からはいちのへ文化・芸術NPOが指定管理者として、管理・運営してきました。

2023年度末で指定管理期間が満了するに当たり、振興施策を直接、迅速に運営に反映し、観光振興や地域活性化の核として有効に生かすため、再度、町の直営とすることとしたものです。

節目の年に新たなイベントでたくさんのにぎわいを

御所野遺跡は昨年12月に国史跡指定30周年を迎え、さらに本年7月27日には世界遺産登録3周年を迎えます。これを記念し、町では5月3日から5日までの3日間、ゴールデンウィークイベント『御所野縄文おたからフェスタ2024』を盛大に開催。登録3周年を迎える7月には講演会やステージイベントなどによる『御所野縄文おたからフェスタNEXT』を開催予定です。今後も遺跡の保護や学術研究を着実に進めながら、町内産業や観光分野の関係機関との連携を強化し、多くの人に来場していただけるよう取り組んでいきます。

いちのへ縄文里山クラブ発足

「町の歴史・文化を愛し、学ぶ人に参加を」

世界遺産である御所野遺跡を守り育てる新たなボランティア団体『いちのへ縄文里山クラブ』が4月13日に発足しました。

御所野縄文博物館で開催された設立総会には、約20人が出席。会長に小山田四一さんが選出され、町内の文化財学習会、ガイド活動、史跡の保護活動などを行っていくことを決定しました。

これまで『御所野遺跡を支える会』、『御所野発掘友の会』、『自然と歴史の会』のボランティア3団体は、御所野遺跡の文化調査やガイド活動、文化財の保護活動などに尽力してきましたが、会員の高齢化などのため、昨年度末で解散。今後も活動の継続を希望する会員が中心となって同クラブが設立されました。

小山田会長は新たな門出に当たり「町の歴史と文化を愛し、もっと学びたいと思う人にぜひ参加してほしい」と期待を込めました。

いちのへ縄文里山クラブ会員募集中！お気軽に参加を

■主な活動内容

- ・文化財の学習会
- ・町内外の文化財研修会
- ・文化財のガイド活動
- ・文化財の清掃・整備の手伝いなど

※学習会だけ、清掃活動の手伝いだけの参加も可

■応募条件

中学生以上で、文化財や自然に関心がある人

■申し込み

問合せ先で配布している申込書に、会費1000円を添えて提出してください（大学生以下は会費無料）。QRコードからも申し込みできます。

御所野縄文博物館 ☎ 0195-32-2652



申込フォーム

Contents 目次

- 2 御所野縄文公園・博物館を町直営化、いちのへ縄文里山クラブ発足
- 4 野生動物による被害が増加！効果的な対策で被害を最小限に向けた地域協働
- 6 まちの話
ちびっこ一日警察／総合運動公園野球場リニューアル／須原富次さん退任慰労会など
- 8 それぞれの『地域づくり』に向けた地域協働
- 10 保健だより
- 11 無料で受けられる子宮頸がん検診
- 12 まちのお知らせと情報
- 13 北桜高校の魅力を紹介『#桜陵』
- 14 文化・文芸・スポーツ
御所野縄文博物館／運動公園／コミセン＆図書館通信
- 16 いちのへまちめぐりミュージアム／文芸／こちら町長室／おたより／広報クイズ
- 18 お知らせ
- 20 地域おこし協力隊通信／編集後記



野生動物による被害が増加！

効果的な対策で被害を最小限に



町内全域で、有害鳥獣による被害が増加しています。

令和5年度に寄せられた有害鳥獣による被害および目撃の情報は、ツキノワグマが67件と前年比で約5割増加しています。そのほか、ニホンジカは7件、イノシシは13件など、いずれも目撃数、被害数ともに増加しています。

どうすれば被害を最小限に抑えることができるでしょうか。



クマによる被害を受けたリンゴ園



イノシシが餌を探すため畑一面に掘った穴

		R4	R5	比較
ツキノワグマ	被害・目撃	46	67	+21
	捕獲	5	7	+2
ニホンジカ	被害・目撃	5	7	+2
	捕獲	28	31	+3
イノシシ	被害・目撃	5	13	+8
	捕獲	5	13	+8
ハクビシン・タヌキ・アナグマ	捕獲	1	6	+5

一戸町の有害鳥獣被害などの件数

動物を避ける環境整備

農地周辺の耕作放棄地や管理不足の林の境、やぶなどは、野生動物が人に姿を見せることなく農地に近づける格好の隠れ場です。隠れる場所を減らすことで、野生動物の侵入を防ぐことができます。

刈り払いをする際には、いつもより一回り広く刈ることで、野生動物を警戒させることができます。環境整備は地域全体で同じ意識を持ち、みんなで対策することが大切です。



いつもより一回り広く刈る意識を

農地や集落のエサを排除

野菜などの収穫残渣は、野生動物にとっては立派なエサとなります。作物の味を覚えた動物は、繰り返し農地に侵入し、作物を狙うようになります。収穫残渣は動物が近寄らない場所で処分しましょう。

また、管理者がいないカキやクリなどの果実を食べた動物は、その集落全体をエサ場として狙うようになります。食べない場合でもすべて収穫するか、不要な果樹を伐採するなどの管理が必要です。



管理されていない果実は野生動物の格好のエサとなる

電気柵の効果的な設置で農作物を守る

電気柵は野生動物による農作物の食害を防ぐために効果的です。ただし、適切に設置しなければ期待した効果は得られません。

① 電線は鼻の高さに設置

電気柵は、対策したい動物によって電線の高さを工夫する必要があります。電気が比較的回れやすい鼻の高さや間隔で電線を張りましょう。

② 舗装道路の際には設置しない

足元が舗装された場所にあると電気が地面に抜けにくく、電気ショックの威力が弱くなります。足が確実に土の上に着くように柵を設置しましょう。



電気柵は動物に合わせて適切な設置が必要

③ 明るい時間も電気を流す

電気柵は周囲の明るさを感じて夜間だけ通電する設定があります。しかし、明るい時でも人がいない時間が長くなれば、動物は田畑へ出てきます。人がいない時間帯は常に通電するようにしましょう。

効率的な捕獲を行うために

野生動物からの被害を減らすためには、農作物を食べることを学習した『加害個体』を捕獲することが重要です。まずは、防護柵などで農地を守り、それでも進入してくる個体を捕獲することで、被害を軽減できます。

担い手確保のための補助制度

一戸猟友会から推薦を受け、町長



任命された鳥獣被害対策実施隊隊員

から任命を受けた『一戸町鳥獣被害対策実施隊』は、有害鳥獣の捕獲や鳥獣被害防止対策の指導・普及活動に取り組んでいます。しかし、隊員の高齢化や被害の増加に伴い、負担は増えています。

町では新たな担い手確保のため、新規に狩猟免許を取得する際に必要な経費の補助を行っていますので活用ください。

農業者へ研修会を実施

鳥獣被害対策の知識を深めるため、2月16日には鳥海地区を対象に、4月11日には町内全域を対象に研修会を行いました。今後も要望に応じて研修会を開催する予定です。ぜひご参加ください。



町内全域を対象に行われた鳥獣被害対策の研修会

鳥獣対策の担い手を募集

一戸猟友会は野生鳥獣の保護、有害鳥獣の駆除などの活動を通じて、地域社会に貢献しています。

猟友会の活動に協力できる人や狩猟免許の取得について興味のある人は、問い合わせ先までご連絡ください。

町農林課 ☎ 33-4854

有害鳥獣対策にかかる経費を補助しています

電気柵などの設置にかかる費用や狩猟免許の取得にかかる経費を補助しています。

詳しくは、令和6年4月26日発行の広報いちのへ4月お知らせ版または町ホームページをご覧ください。

町農林課 ☎ 33-4854



町ホームページ
(電気柵補助)



町ホームページ
(狩猟免許取得補助)

咲 スイセンロードを散策 き乱れる花に目を奪われる

登山愛好団体・朋遊会（小野寺邦夫会長）は4月21日にウォーキングイベントを開催しました。参加した28人の町民らは、約3万5千本のスイセンを観賞しながら町総合運動公園周辺のスイセンロードなどを散策。南館佑羽さん（鳥海小3年）は「初めて参加したけど、スイセンがきれいで楽しかった。今度は友達も誘って参加したい」と満足した表情でした。



スイセンロードを満喫する参加者

地 須原富次さん退任慰労会 域と歩んだ23年に感謝

奥中山高原クリニック院長を務めた須原富次さん（96歳）の退任慰労会が4月26日、奥中山高原センターハウスで行われました。須原さんは平成13年11月に同クリニックの院長に就任以来、本年3月末まで約23年にわたり地域の医療を支えました。須原さんは「これからも末永く奥中山の皆さんとともにいさせてほしい」と思いを語りました。



感謝の花束を受け取り笑顔を見せる須原さん

見 総合運動公園野球場リニューアル やすくなったスコアボード

町総合運動公園野球場が4月20日、リニューアルオープンしました。スコアボードが新しくなったほか、グラウンドの土の入れ替え、フェンスなどの塗装が行われました。当日は一戸野球スポーツ少年団と二戸ベースボールクラブによる交流試合が行われ、太田代竜生さん（一戸小6年）は「スコアボードも見やすくなって、気合が入った」と笑顔で話しました。



熱戦を繰り広げた両チーム

新 消防団辞令交付式・訓練指導会 たな担い手4人が入団

消防団辞令交付式が4月21日、町総合運動公園で行われました。式では斉藤和彦団長から新入団員4人を含む110人に辞令書を交付。式終了後には消防演習に向けて、消防署員から部隊訓練などの指導を受けました。新入団員の内村夢築さん（第3分団第2部）は「地域を守るため、消防団員としての役割をしっかりと果たしていきたい」と力を込めました。



入団の辞令書を受け取る内村さん

交 ちびっこ一日警察署長 交通安全の大事なお約束

一戸子供の家保育園の南館楓真くん（5歳）が4月9日、ちびっこ一日警察署長に任命され、同園とじょうもんの里こども園を訪問しました。訪問した両施設で楓真くんは「道路で遊んだり、道路に飛び出さないように約束してください。おうちの人にも交通事故に気を付けるように伝えてください」とたくさんのお友達に呼び掛けました。



ちびっこ一日署長を任命される南館楓真くん

乗 稲葉輪店から自転車寄贈 る練習をたくさんしたい

稲葉輪店（一戸）から町に寄贈された自転車10台のうち、小鳥谷小学校に贈られた自転車7台の寄贈式が4月17日に同校体育館で行われました。加藤嘉紘さん（6年）は「自転車をもらえてうれしい。みんなで安全に乗りたい」とワクワクした表情で話しました。自転車は小鳥谷小学校のほかに、一戸中学校、一戸小学校、一戸南小学校に1台ずつ贈られました。



稲葉輪店の稲葉イトさんと一緒に記念撮影

地 交通死亡事故ゼロ1年達成 域の尽力に感謝

町内での交通死亡事故が1年間ゼロだったことに対する賞賛状の伝達式が3月29日、役場で行われました。二戸警察署の黄川誓二署長から賞賛状を手渡された小野寺美登町長は、「日頃から交通安全に尽力する地域の皆さんに感謝。交通死亡事故ゼロの期間をさらに延ばせるように、今後も交通安全対策に励んでいきたい」と力強く語りました。



賞賛状を受け取る小野寺町長

新 一戸小150周年記念遊具除幕式 しい遊具で楽しく遊ぶ

一戸小学校150周年記念事業の一環で、校庭に設置された新しい遊具の除幕式が4月12日に同校で行われました。参加した児童は遊具の遊び方についての説明を受けた後、実際に遊具を体験。田頭莉子さん（6年）は「楽しそうな遊具ができてとてもうれしい。仲良く安全にルールを守って、楽しく遊びたい」と満面の笑みを浮かべました。



新しい遊具に登り、笑顔を見せる子どもたち

◎地域担当職員の一覧

自治会・自治公民館	地域担当職員（所属課）
越田橋町内会 八幡町町内会 小井田町内会 下町町内会 横町町内会 中町町内会	◎山田 晃（世界遺産課） 田中 明美（学校教育課） 久保田 太一（商工観光課） 鈴木 麻矢（総務課） 中田 風旺（生涯学習・協働推進課） 畑中 明日香（農林課） 柴田 千夏（生涯学習・協働推進課）
上町町内会 北館町内会 袋町町内会	◎栗橋 泰彦（商工観光課） 湊 尚美（上下水道課） 磯嶋 邦彦（福祉課） 大道 祥太（農林課）
野田坂町内会 野田町内会 中道町内会 永代町町内会	◎和多田 克行（福祉課） 西野 久美子（健康子ども課） 中村 誠（福祉課） 山火 清明（農林課） 関上 彰（地域整備課）
向町町内会 中田町内会 樋ノ口町内会 小滝行政区	◎平野 克己（世界遺産課） 東澤 信幸（政策企画課） 樋口 圭輔（地域整備課） 田村 幸久（政策企画課） 鈴木 絵梨奈（町民課）
西法寺町内会 稲荷町内会 駅前町内会 諏訪野町内会 元諏訪野町内会 関屋町内会 女鹿口行政区	◎地切 るり子（地域包括支援センター） 田頭 博文（農林課） 荒屋敷 雅章（総務課） 遠藤 真吾（学校教育課） 松田 廉（学校教育課） 東森 早紀恵（福祉課） 杉澤 美佳（税務会計課） 藤原 彩（生涯学習・協働推進課）
女鹿館町内会 女鹿行政区 上女鹿公民館 蛇ノ島行政区	◎田中 猛（上下水道課） 大久保 繁（町民課） 西村 美香（奥中山地区センター） 平 幸祐（政策企画課） 澤内 拓実（生涯学習・協働推進課） 吉田 萌（商工観光課）
上小友公民館 小友1行政区 坂ノ下町内会 半在家行政区 下小友行政区	◎山井 英智（上下水道課） 藤井 啓明（収納対策室） 猪久保 俊介（政策企画課） 佐々木 翔（健康子ども課） 千葉 愛夏（上下水道課） 奥 昇大（学校教育課）
中里振興会	◎佐藤 代和（議会事務局） 田中 光弘（農林課） 田中 泰士（上下水道課） 田村 肇（総務課）
月館自治公民館	◎清川 誠幸（町民課） 塚野 小知枝（町民課） 宮守 努（商工観光課） 三角 恵美（税務会計課） 柴田 雄樹（政策企画課） 佐々木 陸（政策企画課）
岩清水自治会 出ル町地区振興連絡協議会	◎土屋 邦雄（健康子ども課） 田中 淳（健康子ども課） 木戸 法久（学校教育課） 石倉 徹（町民課） 下村 鷹也（総務課）
下槌山部落会 双畑部落会 来田地区振興会	◎片野 優子（学校教育課） 常前 昌浩（総務課） 田中 由紀子（税務会計課） 来田 忍（地域整備課） 樋口 智佳（健康子ども課） 下村 祐太（農林課）

◎印はグループ長

自治会・自治公民館	地域担当職員（所属課）
八木沢町内会 川原田町内会 舌崎町内会 滝ノ沢町内会 過利石町内会 中野野月町内会	◎柴田 俊也（税務会計課） 柴田 敏彦（福祉課） 田村 淳（総務課） 齊 香織（総務課） 柴田 秀昭（総務課） 田村 ひかる（地域包括支援センター） 内澤 紫（議会事務局）
沢田行政区 田中部落会 子守町内会 地切部落振興会 根反自治公民館	◎野崎 貞春（健康子ども課） 地切 一彦（上下水道課） 一野辺 資彦（総務課） 田村 真之（地域整備課） 田中 桂介（町民課） 澤久保 貴弘（政策企画課） 古館 航太（商工観光課）
川又部落会 小姓堂行政区 野中町内会 穴久保町内会（1・2班） 穴久保第5班自治会 野里町内会 中屋敷町内会 下仁昌寺町内会 上仁昌寺町内会 稲荷中村地区自治会 道地・駒木町内会 高屋敷町内会	◎上里 透（税務会計課） 篠畑 恵司（生涯学習・協働推進課） 野村 源幸（農林課） 清水 栄二（地域整備課） 小寺 学（商工観光課） 赤平 武毅（健康子ども課） 松本 奈緒子（町民課） 馬林 文弥（農林課） 蛇沼 孝乃信（福祉課） 田村 千明（健康子ども課） 愛木 稔幸（上下水道課） 上村 夏空（町民課）
平糠自治振興会 大志田部落会 田中火行地区振興会	◎村中 昭一（生涯学習・協働推進課） 滝澤 福子（健康子ども課） 石嶋 義昭（鳥海地区センター） 菅野 紀子（世界遺産課） 海外 由佳（町民課） 中渡 礼（健康子ども課） 北館 卓海（一戸地区センター） 齋藤 陽奈（商工観光課） 高井澤 真光（地域整備課）
田子自治公民館 小繋営農組合	◎西館 満弥（農林課） 昆 広都史（地域包括支援センター） 大道 一馬（上下水道課）
姉帯1行政区 姉帯中央自治会 下村・上里町内会 名子根自治会 面岸地区振興会	◎滝澤 修身（地域整備課） 中村 秀樹（小島谷地区センター） 田頭 圭太（総務課） 荒川 真人（地域整備課） 小寺 滯奈（健康子ども課） 安ヶ平 陽大（世界遺産課） 小倉 弥禄（農林課）
旧中山部落会 釜石部落会	◎上山 正幸（総務課） 田村 亨太（農林課） 井戸 優空（総務課）
奥中山第一地区自治会 下部落会 奥中山2行政区 奥中山3行政区 軽井沢行政区	◎中島 恭伸（収納対策室） 柴田 忠幸（奥中山地区センター） 福田 栄樹（監査委員事務局） 猪股 成介（生涯学習・協働推進課） 細川 陽菜（収納対策室）
奥中山第4地区町内会（東） 奥中山第4地区町内会（西） 青葉日蓄地区公民館 岳川町内会 豊ヶ岡行政区 袖ヶ沢自治公民館	◎武田 昭彦（政策企画課） 中村 明央（御所野縄文公園） 久保 亜希子（農業委員会事務局） 後藤 育子（健康子ども課） 工藤 直幸（税務会計課） 山本 由佳（政策企画課） 及川 彩（健康こども課）
摺糠自治公民館 宇別振興会	◎西館 輝彦（政策企画課） 松尾 暢（学校教育課） 菅原 将（生涯学習・協働推進課） 武田 智摘（健康子ども課）

※地域担当職員に連絡するときは各所属に連絡してください。

◎地域担当職員とは

地域担当職員の活動

予算の活用方法

年間 **5万円**

◎元気なまちづくり事業とは

補助金と事業例

地域と行政とのパイプ役として、地域からの要望を受けて活動します。各地域に配置された地域担当職員は、地域づくりの主役である地域の皆さんと一緒に課題や問題を探り、解決に向けた支援・調整をするほか、町からの情報提供も行います。町内会ごとに年間5万円の活動補助を受けることができます。

地域担当職員は地域における会議などに積極的に参加し、求めに応じて地域と連携し、下記の活動を行います。

①地域の課題や問題点の解決に向けた相談窓口

②町政への要請を把握し、担当課へ取り次ぐ

③地域のできる事業などの紹介と助言

④町が実施する行事などの周知

⑤地域の中長期的な取組活動計画の策定・実施の支援

※以下は、地域担当職員の役割としません。

- ・個人的な要望や苦情などの処理、隣近所の争議解決
- ・冠婚葬祭の手伝い、自治会の事務局や会計などの庶務（地域住民として引き受ける場合を除く）

請求書のみの支払いとなります。活用したいときは必ず、事前に地域担当職員に相談してください。相談前に地域の人が購入した場合は制度の対象となりませんので注意してください。

元気なまちづくり事業は、地域づくりを支援するための補助事業です。地域の活性化と自立につなげるための活動に対し補助金を交付します。

補助対象となる団体は、地域担当職員が配置されている町内会、自治会などを構成単位とする地域づくり団体および各種団体です。

事業の内容に応じて3分の2から10分の10までの割合で補助します。複数の事業を申請することもできますが、一団体当たりの年間補助上限額は、町内会10万円、地域づくり団体・各種団体20万円です。町の重点施策である子育て、健康増進および花だん整備を目的とした事業を実施する場合は、上記上限額とは別枠で加算できます。詳細は電話で問い合わせるか、ホームページを確認してください。



ホームページ

協働
推進

地域協働

それぞれの『地域づくり』に向けた

町では、地域のニーズや現状に応じた協働を進めることで、町民一人ひとりとって住みやすいまちづくりを目指しています。協働を進めるための支援制度について説明します。

生涯学習・協働推進課 33・4861 内線1514

早期発見があなたを救う 無料で受けられる子宮頸がん検診

健康子ども課 ☎ 32-3700

令和6年度子宮頸がん検診を実施します。検診の申し込みをした人には受検票をお届けしますので忘れずに受検しましょう。

これから検診を申し込む場合は、問い合わせ先へ連絡してください。

■対象者

- ・令和7年4月1日時点の年齢が20歳以上で偶数歳の町民の女性（昨年度に対象年齢で受検しなかった人も対象となります。）

※検診車や診療台の乗り降りが困難な人、診療時の体位の保持が困難な人は受検できません。

■持ち物

- ・受検票（記入のうえ持参してください）

- ・健康手帳（40歳以上の人）
- ・ゆるめのスカートまたは大きめのバスタオル
- ・ナプキン

■その他

- ・下記日程内に限り、地区指定日以外でも受検できます（事前の連絡は不要です）。
- ・不織布マスクの着用をお願いします。
- ・新型コロナウイルスなどの感染症に感染している人および感染した後、厚生労働省の示す外出を控えることが推奨される期間（発症日を0日目として5日間。症状が続く場合は、症状が軽快して24時間経過）が終了していない人は、受検を控えてください。

▶子宮頸がん検診の日程と場所

月日	受付時間	場所	地区
6月3日(月)	9:30～10:30	小鳥谷地区センター	川又、小鳥谷
	13:00～14:00		平糠、田中開拓、小繋、田子、蛇ノ島、姉帯、面岸
4日(火)	9:30～10:30	奥中山地区センター	奥中山1～4、軽井沢
	13:00～14:00		火行、摺糠、宇別、旧中山、釜石、二戸郷、日蓄、岳川、豊ヶ岡、上下田子、袖ヶ沢
25日(水)	9:30～10:30	コミュニティセンター	関屋、女鹿口、女鹿、沢田、田中、地切、子守、根反
	13:00～14:00		北館、袋町、西法寺、稲荷、駅前、諏訪野、元諏訪野、鳥海
26日(木)	9:30～10:30	コミュニティセンター	向町、野田坂、野田、中道、平船、檜山・来田地区、鳥越
	13:00～14:00		越田橋、八幡町、小井田、下町、横町、中町、上町、永代町、中田、樋ノ口、小滝
7月19日(金)	9:30～10:30	総合保健福祉センター	上記日程で受けることができなかった人
	13:00～14:00		

総合保健福祉センター

5月31日は 『世界禁煙デー』 5月31日～6月6日は 禁煙週間です

世界保健機関（WHO）では、5月31日を『世界禁煙デー』としており、厚生労働省では5月31日から6月6日までを『禁煙週間』と定めています。

たばこには、ニコチンや一酸化炭素などの有害物質や70種類以上の発がん性のある物質が含まれ、

それらを吸い込むことにより、さまざまな病気にかかりやすくなります。また、喫煙期間の長さや喫煙本数によっても病気になるリスクは高まります。

■たばこでの健康被害

- 循環器疾患
 - ・脳卒中
 - ・虚血性疾患
- 呼吸器系の疾患
 - ・COPD（慢性閉塞性肺疾患）
- がん

たばこを吸わない人でも近くにいる喫煙者の煙を吸い込むことで、

喫煙している状態となります。また、喫煙者がたばこから直接吸い込む煙よりも、たばこの先からでる煙の方が有害な物質が含まれる濃度が高いため、たばこは喫煙の有無にかかわらず健康への被害につながります。

禁煙をすることで、喫煙を続けている人よりも寿命が長くなるというデータもあります。禁煙は病気になるリスクを減らせますので、喫煙している人はこの機会に禁煙について考えてみてはいかがでしょうか。

地域包括支援センター

介護保険の流れを知っておきましょう

自分でお風呂に入るのが大変、外を歩くときに歩行器があったほうが安心など、年を取ると自分で行うのが難しいことが増えてきます。そういった困りごとに対する支援として『介護保険』があります。どのような流れでサービスを使うことができるか、紹介します。

- ①困りごとが出てきた際に、総合保健福祉センターに相談する（電話または直接相談してください）
※総合保健福祉センター職員が訪問することも可能です
- ②介護保険について説明を受け、申請用紙に記入する
- ③申請受理後、介護保険を利用したい人に対して調査を行う
- ④主治医の先生から、どんな疾患で通院しているかなど書類を書いてもらう
- ⑤審査会（介護・福祉・医療の専門家が集まる会議）で、介護度が決まる

- ⑥介護度が記載された介護保険証が申請した人の家に届く
- ②～⑥までで1カ月程度必要です。その後、サービス内容を一緒に考えるケアマネジャー（本人やその家族が抱えている課題を分析し、必要な支援につなげる専門職種）を決め、実際利用するサービスについて相談していくことになります。
- 誰でも最初は不安なことが多いと思いますが、気になる事がありましたら遠慮なく地域包括支援センターに相談してください！

★保育施設開放 ※要予約 5月14日(火) 10:00～11:00
いちのへじょうもの里こども園 ☎ 32-2220
奥中山みどりの森こども園 ☎ 35-2319
小鳥谷ふじの花こども園 ☎ 34-2524
★子育て支援ひろばのびのび
平日の㊥・㊦・㊧ 9:30～14:30
☎ 32-3770 ※（旧一戸幼稚園）
★るんだるんだ ※要予約
平日の㊥・㊦（祝日を除く）9:30～12:00
☎ 35-2314 ※（奥中山学園内）

シルリハー戸えがおの会 地域包括支援センター☎ 32-3700
■日時 5月24日(金)、6月7日(金) 10:00～11:00
■場所 旧一戸幼稚園 ■持ち物 タオル、飲み物
オレンジカフェさくらの会 社会福祉協議会☎ 33-3385
・■日時 5月25日(土) 10:00～12:00
■場所 小鳥谷駅 ■参加費 100円
・■日時 6月8日(土) 10:00～11:00
■場所 町コミュニティセンター ■参加費 100円

北桜高校の星

本年度から新たな歴史を歩み始めた北桜高校。総合校舎生徒会長の田中大翔さんと工業校舎生徒会長の漆原悠さんに、これからの学校生活についてお話を聞きました。



○北桜高校になって変わったところは？

部活の人数も増え、ユニホームも新しくなったので生徒たちも気合が入っています。(田中さん)

行事などを両校舎合同で行っていく予定なので、交流する機会は増えていくと思います。(漆原さん)

○生徒に向けて一言 !!

行事などで交流する機会も増えると思うので、親交の輪を広げてほしいです。(田中さん)

不安で分からないこともたくさんあると思うけど、新鮮な気持ちを楽しんで交流を深めてほしい。(漆原さん)

話題 Topics

新しい歴史の幕開け 北桜高校開校式

岩手県立北桜高等学校（生徒数 328 人）の開校式が 4 月 9 日に二戸市民文化会館で行われました。式では岩手県教育委員会佐藤一男教育長から高橋幸美校長に校旗が授与され、生徒代表あいさつでは田中大翔さん（3 年・総合校舎）と漆原悠さん（3 年・工業校舎）が北桜高校生徒としての決意を述べました。生徒と SaToMansion の佐藤和夫さんによる校歌『栄光』の斉唱で式を締めくくり、北桜高校としての第一歩を踏み出しました。中村蓮斗さん（3 年・一戸中出身）は「人とのつながりや地域との関わりを大切に、地域を盛り上げる学校にしていきたい」と力強く話しました。



生徒と佐藤和夫さんの校歌斉唱

ワクワクした思いを胸に 対面式&部活動紹介

新入生を迎えて初めての行事である対面式と部活動紹介が、4 月 10 日に総合校舎で行われ、両校舎合わせて 328 人の生徒が参加しました。

対面式では、在校生と新入生が顔を合わせ、新校歌の紹介も行われました。新たな学校生活にとってもワクワクした気持ちを感じさせる明るい雰囲気が漂いました。

部活動紹介では、2・3 年生による工夫を凝らした紹介で各部活動の魅力をアピール。両校舎合わせて 15 のクラブを紹介しました。1 年生は夢と希望に満ちた表情で、どのクラブに入るか迷いながら聞いていました。



新入生の前でパフォーマンスをする書道部生徒

住民と行政のつなぎ役 行政に関する相談は行政相談委員へ

図町民課 ☎ 33-4858 内線 1128

町の行政相談委員として、佐藤一成氏が総務大臣から引き続き委嘱を受けました。

行政相談委員は、町民からの苦情や意見を受け、助言をしたり、関係機関へ通知をするなどして、町民の声を行政運営の改善に役立てる仕事を無報酬で行っています。

聞いてみたいことや困っていること、要望したいことがありましたら、気軽に相談してください。

相談は無料で、秘密は守られます。

■相談先

佐藤 一成

☎ 32-2666 (廣全寺)



高規格救急自動車を整備 地域の安全にさらなる貢献を

図二戸消防署一戸分署 ☎ 0195-33-3119



二戸消防署一戸分署の高規格救急自動車を更新し、令和 6 年 3 月 27 日から運用を開始しました。更新された救急車は、最新の救命資機材を搭載し、緊急消防援助隊登録車両として全国で発生する災害にも出動できます。

引き続き、地域の安心安全に貢献し、大切な『いのち』を守るため、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

新たに 2 人の移住コーディネーターを委嘱 それぞれの視点で町の魅力を発信

図政策企画課 ☎ 33-4851 内線 1214

移住コーディネーターの主な活動は、SNS による情報発信や、空き家、求人、イベントなどの情報収集、移住検討者からの相談対応などです。

昨年度に引き続き再任となった中嶋陽子さん、南館範和さん、富田和美さんに加え、本年度は新たに駒木啓佑さん、戸来雅美さんが委嘱を受け、5 人で活動します。



こまき けいすけ 駒木 啓佑さん (左)

盛岡市出身。今年 3 月に㈱一戸夢ファームの農業研修を修了し、4 月からは農業経営に取り組む駒木さん。町内で営農する祖父母を手伝いたいと移住しました。「農業は一戸町の重要な産業の一つ。農業の魅力を発信することで、移住者を呼び込めれば」と意気込みます。趣味はスノーボードで、奥中山高原スキー場がお気に入り。

へらい まさみ 戸来 雅美さん (右)

新潟県出身。奥中山地区を訪れた際に、人の温かさや美しい風景に感動し、平成 14 年に同地区に移住。令和 5 年度に岩手県食の匠に認定され、町内産品を使った料理の紹介などに意欲を見せます。「一戸町には良いところがたくさんある。いろいろな人にそれを知ってほしい」と熱を込めます。おすすめは奥中山高原温泉から見る景色。

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2 / ☎ 31-1400 FAX 31-1888

コミセン▷ http://ichi-culture.jp/komisen/ 図書館▷ http://ichinohe-lib.sakura.ne.jp

注目1 蔵書点検休館のお知らせ

6月3日(月)～10日(月)まで、蔵書点検のため休館します。
休館中はご迷惑をお掛けしますが、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

図書館

注目2 『ちびっこ緑日』開催します

いちのへまるごとフードフェスタに合わせて開催！ステージではストリートピアノを、ギャラリーではちびっこ緑日を開催します。ぜひ遊びに来てくださーい！

■月日 6月23日(日) ■場所 町コミュニティセンターホール
町コミュニティセンター

注目3 地域おこし事業『柴田産業とつってまなぼう！～SDGsと林業を考える～』

(株)柴田産業職員を講師に招き、講話と廃材を使った製作をします。林業の道具などの展示、撮影スペースもあります。

■日時 6月29日(土) 14:00～15:30 (16:00まで開放)

■場所 町コミュニティセンターホール

■参加料 500円 (材料費)

■対象 小学生～一般 ※小学生は保護者同伴

■申込方法
問い合わせ先に電話で申し込んでください (先着30人)。

図書館



『山図鑑』
YAMAP / 著
ひげ隊長 / 著
主婦の友社 / 刊



『73歳、ひとり楽しむ山歩き』
市毛良枝 / 著
KADOKAWA / 刊

おすすめの本

日本にはどのくらい山があるか、知ってる？正解は…なんと1万以上！日本にあるたくさんの山のみつや、知っておきたい登山のこと、ゆたかな森林や山であえる生きものたちなど、山の豆知識がいっぱいの本。読んだら山に行きたくなくなるおもしろ図鑑。

父の死、母の介護。それなりの試練を乗り越えながら、それでも山を好きでいる――。山登りで知った自然の美しさや、自分自身を見つめ直す喜び。40歳の初登山から、山を通じての多くの出会いなど、山と出会ってからの三十数年を綴るエッセイ。

イベントカレンダー

▷ 5月

10:30～としょかん映画会がらす『めいたんていラスカル』/
11 土 おり紙工作もします / 幼児・児童向け

14:00～リーヴルシネマ『ラーゲリより愛を込めて』 / 一般向け

12 日 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

15 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

17 金 10:45～とことこおはなし会 / 乳幼児向け (子育て支援センターのびのび)

22 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

26 日 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

○5月休館日
7(火)、13(月)、20(月)、27(月)

▷ 6月

10:30～としょかん映画会がらす
1 土 『ギガントサウルス』 / きょうりゅうクイズ / 幼児・児童向け

① 3 月 図書館は蔵書点検のため3日～10日まで休館します

9 日 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

12 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

19 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

21 金 10:45～とことこおはなし会 / 乳幼児向け (子育て支援センターのびのび)

② 23 日 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料
ちびっこ緑日&ストリートピアノ

③ 29 土 14:00～地域おこし事業『柴田産業とつってまなぼう！～SDGsと林業を考える～』

30 日 13:00～わわわのステージ

○6月休館日
3(月)～10(月)、17(月)、24(月)

ぬいぐるみたちと御所野縄文博物館で遊ぼう

ごしょの de まなびプログラム
『ぬいぐるみおとまり会 in 御所野縄文博物館』

自分のぬいぐるみと一緒に絵本を読み、手遊びをしたあと、ぬいぐるみは博物館に泊まります。

翌日、お迎えに来たときに御所野でのぬいぐるみの様子を収めたミニアルバムをプレゼントします。

■日時

おはなし会 6月22日(土) 10:30～11:30

ぬいぐるみお迎え 23日(日) 9:00～16:30

■場所 御所野縄文博物館 会議室

■対象 小学生以下でおはなし会に参加でき、翌日ぬいぐるみを迎えに来られる人

■申込方法

5月18日(土)～6月19日(水)に博物館に電話で申し込んでください (先着10人)。



運動と農作業で元気な身体をつくらう!!

アクティブレッスン！『食育編』
～農作業体験から学ぶ健康～

野菜の苗植え体験や収穫体験を行います。収穫後は仲間とおいしく食べましょう。

■月日 ※天候などによって変更になります

・苗植え体験 5月～ 随時行います

・収穫体験 7月以降

■場所 サンビレッジガーデン(総合運動公園に隣接)

■対象 幼児以上の家族

■料金 一家族 1000円 / 年間

■持ち物・服装 汚れてもよい服装、長靴、軍手、水筒

■申込方法

問い合わせ先に電話で申し込んでください。



アクティブレッスン！『食育編』
～農作業体験から学ぶ健康～

★土に触れて自ら育てる体験で食を学び、自然に食を考えよう★

まるっと里山プログラム
『縄文の縄をつくらう season1 木の皮をはぐ』

シナノキという木の皮から繊維を取り出して縄をつくれます (全3回)。season1 では木の皮をはいで水に漬けるところまで行います。

■日時 6月16日(日) 10:00～11:30

■場所 御所野縄文公園 ■料金 300円 (保険料込)

■申込方法

5月19日(日)～6月13日(水)に問い合わせ先に電話で申し込んでください (先着8人)。

History
御所野縄文博物館だより
町御所野縄文博物館 ☎ 32-2652
○休館日
5/7(火)、13(月)、20(月)、27(月)
6/3(月)、10(月)、17(月)

町御所野縄文博物館

運動あそび教室でさまざまな運動を！

年齢に応じたさまざまな運動あそびを行っています。楽しみながらスポーツ万能な子を目指しましょう！

■対象 未就学児

■料金 1人1回300円
回数券1500円 / 6回

■申込方法

問い合わせ先に電話で申し込んでください。



Sports
運動公園だより

町NPOスポーツウェルネス
☎ 33-4444 FAX 33-4445
開館 9:00～21:00



○先月号の答え

栄光

○先月号の当選者（応募9通）

- ①春らんまんさん ②あみーごさん
③やまざくらさん

○今月号のクイズ

Q1 御所野遺跡の新しいボランティア団体の名前は？（ヒント3字）

Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法

ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム（あれば）を記入し、下記あて先へご応募ください。

右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。



○あて先

〒028-5311
一戸町高善寺宇大川鉢 24-9
広報クイズ係（5月31日締切）
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp



人の動き 3月末（前月比）

人口 10,790 人（－110）

男性 5,231 人（－58）

女性 5,559 人（－52）

世帯数 5,445 世帯（－15）

転入 26 人 転出 115 人

出生 1 人 死亡 22 人



火災・救急（3月分）

火災 0 件 救急 34 件



交通事故（3月分）

発生件数 13 件

人身事故 1 件（死者0人）

物損事故 12 件



ごみの量（3月分）

排出量 197.7ト

（町民1人1日 460㌔）

こちら町長室

message from the mayor



『いちのへ縄文里山クラブ』が設立

御所野遺跡では、これまで『自然と歴史の会』、『御所野遺跡を支える会』、『発掘友の会』の3つのボランティア団体がありました。今年3月末をもって、その長きにわたる活動を終えられました。言うまでもなく、御所野遺跡の世界遺産登録は、これらのボランティア団体の活動なしでは、到底成し得なかったものです。これまでの活動に心から感謝します。

そして、4月13日に御所野遺跡をはじめ町内の文化財を学びながら多くの人にその価値を伝えることを目的に、新たなボランティア団体『いちのへ縄文里山クラブ』が設立されました。4月20日には恒例の『御所野縄文公園・春のクリンデー』で、約170人の参

加者と一緒に清掃で汗を流し、いちのへ縄文里山クラブの活動をスタートしました。会員の皆さまには、これまで活動を続けてこられた団体の思いを受け継いでいただき、より多くの方々が文化財に関わり、活動の輪がどんどん広がっていくことを期待しています。

また、農業に従事される町民の皆さまにおかれましては、今年の実作の安全と豊作を願いながら準備を進めておられると思います。が、機械操作における安全確認だけでなく、近年は気候変動や野生鳥獣から作物とわが身を守ることも重要になっています。

私も農業を営む一人です。笑って1年を振り返ることができるよう共に頑張りましょう。

皆さんからのおたより

Letter

☆おたよりありがとうございます。制服を自分で選べるのはとても魅力的ですね。地域の活動にも積極的に参加し、地域とのつながりを大切にしていきたいです。

―― 戸高校から北桜高校へ。すてきだと思います。2年生から3年生見ました。二戸市在住の私としては、おどろきの連続です。日本代表の花、桜の北桜高校の存在が幾久しく続いていきますように。 二戸市 60代女性

久しぶりに広報を読みました。一戸高校・福岡工業高校の合併に伴い、北桜高校のことが特集しており、今回その1期生になった私ですが、制服も3種類とあって迷いました。北桜高校が地元で愛される高校になればいいなと思います。今回の特集、中身は自分にとってもいい内容だと思いました。 平糠 10代女性

いちのへまちめぐりミュージアム

cultural property

地域の宝 藤島のフジ

世界遺産課 ☎ 32-2652



姉帯城跡から出土した『藤花双鶴鏡』

5月中旬に見頃を迎える『藤島のフジ』は、樹齢数百年以上と推測され、根元の周囲は3・3メートル、国内有数の天然フジとして国の天然記念物に指定されています。

この地は、1591（天正19）年の九戸一揆で豊臣方の蒲生氏郷軍が九戸方の姉帯城を攻撃するために陣を張った場所と伝えられています。

フジは不死の花といわれ、縁起が良い花とされています。不滅の生命をうたっており、古くから文様としても使われてきました。姉帯城跡のお墓と考えられる土坑から出土した和鏡『藤花双鶴鏡』には、フジの花と松葉、2羽の鶴が描かれています。この墓は、3枚の和鏡をはじめ、タイの骨や穀類（アワ、ソバ、アズキ）、古銭など



小島谷小生徒による藤島のフジを守る活動

大量の遺物が出土しています。もしかしたらこの墓は、城主姉帯大学兼興のものかもしれません。現在、小島谷地域では、地域住民が主体となり『藤島のフジ』を活用した地域づくりを行っています。5月26日には、地域住民主催で『藤島のフジまつり』が開催される予定です。高屋敷神楽や小島谷七ツ踊りのほか、さまざまな団体が地域を盛り上げます。また、藤島のフジに隣接する小島谷小学校では、全校児童で落ち葉や枝を集めるなど、藤島のフジを守る活動をしています。

数百年にわたり、地域とともに歩んできた藤島のフジ。さらに多くの方に魅力を伝え、地域全体で引き継ぎ守り伝えていければと思います。

文芸

tanka・haiku

3月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・一戸地区センター

俳句

軒下の氷柱の反りて刃なす
古民家のたまの賑わい雛の部屋
春雨のしずくに合せ一句なす
雪道を駆け寄る犬のまあるい眼
啓蟄やずばり這い出し蜘蛛ひとつ
シャンデリアめきし煌き軒氷柱
新雪に一步踏み込む心地よさ

遠藤 道子
柴田のぞみ
柴田サヨ子
東山 智子
仁昌寺洋子
中館 木実
遠藤 みき

泣き笑いせしでこぼこの道
閉校と決まりし道を登りゆく
数多重なり若者歩く
午後の日雪の歩道に足跡の
歌と踊りは生きる励みに
ライト浴び演芸会で披露する
炭火なくとも職員集う
初任校の職員室の長火鉢
捨て切る覚悟またも萎へたり
若き日の亡夫の愛した楽譜あり
遅しき青年吾の横に
たんばの絮毛を飛ばせし幼な子は
こぼれる笑顔なつかし笑顔
先輩が百才になり広報に

仁昌寺洋子
遠藤 道子
大矢 トモ
柴田のぞみ
柴田サヨ子
東山 智子
中館 木実
遠藤 みき
初森 テル

短歌

子ら遠く淡くなりゆく二人ゐて
生きて寂しき齢となりつ
啄木鳥の木を打つ音が響くだけ
雲も動かず木々も動かず

初森 テル

お知らせ

総務省からのお知らせ
電波は正しく利用しよう

6月1日(土)～10日(月)は電波利用環境保護周知啓発強化期間です。

電波は、ルールを守って正しく使いましょう。

☎総務省東北総合通信局
☎022-221-0641

相談

ひとり親家庭などのため
無料法律相談を行います

離婚や親権、養育費などについて弁護士による相談を行います（要予約）。

■日時 6月28日(金) 10:00～15:00

■場所 二戸地区合同庁舎二戸保健福祉環境センター 2階相談室

■対象 ひとり親家庭などの人

■料金 無料

■申込方法 問い合わせ先に電話で申し込んでください。

☎二戸保健福祉環境センター
☎0195-23-9217
(一社) 岩手県母子寡婦福祉連合会
☎019-623-8539



お知らせ

令和7年3月新規高卒者の求人受理を開始！

ハローワーク二戸では、6月1日(土)から、来春高卒卒業生対象の求人の受理を開始します。

採用を考えている事業主は、7月1日の高校生への求人公開と同時に求人情報を提供できるよう、6月中の求人申し込みをお願いします。なお、求人提出はハローワークインターネットサービスの求人者マイページから行ってください。

詳しくは、ハローワーク二戸まで問い合わせてください。

☎ハローワーク二戸
☎0195-23-3341

お知らせ

公募型救命講習会を開催します
もしもの時に備えて、救命方法を学びませんか

公募型救命講習会を開催します。

■場所 二戸消防署大会議室（二戸市金田一字上田面 300-2）

■申込期限 開催予定日の1週間前まで

■申込方法 期限までに問い合わせ先に電話、メールまたはFAXで申し込んでください。

相談

人権問題で悩む人は
特設人権相談所へ

人権問題で悩んでいる人を対象に、法務大臣から委嘱された町の人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、相談者や相談内容の秘密は厳守されます。事前の申し込みは不要です。気軽に相談してください。

■日時 6月4日(火) 10:00～15:00

■場所 町コミュニティセンター会議室

■相談内容 家族間の問題、虐待問題、近所とのもめ事、登記、土地境の争い、差別問題、遺産相続など

☎町民課 33-4858 内線 1128

※メール、FAXで申し込む場合は、申込用紙（ホームページで配布）を送付してください。

☎二戸消防署救急救助係
☎0195-26-8119
FAX 0195-26-8121
メール ni-qq01@fd-ninohe.jp

開催予定日	時間	内容	募集人数
5月19日(日)	9:00～12:00	普通救命講習Ⅰ	15人
6月16日(日)			
7月7日(日)			
7月28日(日)		普通救命講習Ⅲ	
8月18日(日)		普通救命講習Ⅰ	
9月22日(日)			
10月13日(日)			

お知らせ

ペットの火葬を行った人へ
料金の半額を助成します

町では4月1日以降、火葬業者において自らの飼養するペットの火葬を行った際、経費の一部を助成します。

■助成額 火葬料金の半額（上限15,000円）※1,000円未満は切り捨て

■対象者 町税を滞納していない人

■助成対象となるペット 一般家庭において愛玩または障がいのある人の日常生活を支援する目的で飼われていたもの（と畜場法第3条に規定する獣畜、競技用または売買目的で飼養されていたものは除く）



ホームページ

■申請方法 火葬した日から6カ月以内に、必要書類を問い合わせ先に提出してください（年度をまたぐ申請はできません）。

■必要書類

- ・一戸町ペット火葬助成金交付申請書兼請求書（町ホームページで配布）
- ・火葬料金の支払いが確認できる書類の写し
- ・本人確認書類の写し
- ①免許証、障がい者手帳、在留カードなどの顔写真付き1点
- ②①を持っていない人は、保険証、学生証、医療費受給者証など2点
- ・振込先が確認できる書類の写し

☎町民課 33-4858 内線 1126

相談

ひきこもり家族教室
家族が抱えている悩みを相談しませんか

子どもが考えていることが分からない、接し方がわからない、誰に相談したらいいの分からないなどの悩みを抱えていませんか？まずはご家族が悩みを話せる場が必要です。

■場所 二戸地区合同庁舎1階地域交流ルーム ※6月17日(月)のみ2階2A会議室

■対象者 ひきこもりの状態にある人の家族

■申込方法 開催日の1週間前までに電話で申し込んでください。

※初めて参加する人は、事前に保健師による個別相談を行います。

☎二戸保健所 0195-23-9206

月日	時間	内容
6月17日(月)	13:30～16:00	①講話 13:30～14:20 ・ひきこもりの理解について ・ひきこもりの心理について ・家族の対応について ・家族自身の元気の保ち方について ・社会資源について ②相談会 14:20～16:00
8月19日(月)		
10月21日(月)		
12月16日(月)		
2月17日(月)		

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。

点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の割引が受けられますので、ぜひご利用ください。



■朝朱の湯大浴場

奥中山高原・来田温泉 町民割引券

（広報5月号—R6.6.30まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。

※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯 中学生以上 100円引き

■来田保養センター 休館日 第1週、第3週火曜日 中学生以上 50円引き

奥中山高原・来田温泉 町民割引券

（広報5月号—R6.6.30まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。

※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯 中学生以上 100円引き

■来田保養センター 休館日 第1週、第3週火曜日 中学生以上 50円引き

information

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場 ☎0195-33-2111
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9
ホームページ
https://www.town.ichinohe.iwate.jp/index.html



お知らせ

一戸町そよかせ学級
開催を支援します

自治公民館や集会所などで開催する生涯学習のための講座に対して、講師派遣または講師を呼ぶための謝礼を負担する事業です。町内会などで料理教室やヨガ教室などを実施しませんか。

詳しくは、町ホームページまたは問い合わせ先に確認してください。

■申請方法 開催予定日の20日前までにそよかせ学級開催計画書（町ホームページで配布）を問い合わせ先に提出してください。

☎生涯学習・協働推進課 33-4861 内線 1514



ホームページ

＋ 一戸町と近隣市町村の休日当番医

月日	当番歯科医（管内）	電話	休日当番医（管内）	電話	休日当番医（岩手町など）	電話
5/12	奥中山高原歯科クリニック	35-2951	ふくもりたこどもクリニック	43-3137	八角病院	019-682-0201
19	森川歯科医院	23-6361	二戸クリニック	25-5770	沼宮内地域診療センター	0195-62-2511
26	掘米歯科医院	46-2927	すがわら消化器内科	23-2879	八幡平市立病院	0195-76-3111
6/2	沢藤歯科医院	25-4002	ほそかわ小児科クリニック	26-8100	佐渡医院	0195-62-3211
9	小野寺歯科医院	33-3050	小野寺内科医院	33-2505	さわやかクリニック	0195-62-2043
16	岩淵歯科医院	32-2238	よこもり眼科クリニック	22-2230	北上脳神経外科クリニック	0195-61-3636

※当番医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認してください

地域おこし協力隊通信

#1

今月から、協力隊の活動をお知らせし、皆さんと共に楽しみ、飲み、食べ、遊び、学びたいと思います。どうぞよろしくお願い致します！！

公営塾

一戸町公営塾は今年で7年目を迎えます。公営塾では昨年度末2名のスタッフが任期満了に伴い協力隊を卒業しました。

4月からは新たに新毛公生さん（元福岡小学校校長）を学力向上支援員として迎え、協力隊を含め4人体制でスタートしました。



本年度の公営塾スタッフ。写真右端が新毛公夫さん

お知らせ

これまで生徒、保護者の皆さまに授業内容や時間の過ごし方などの周知が十分ではなかった点を踏まえ、新年度は新たに保

護者説明会、三者面談を実施し、公営塾への理解と情報共有に力を入れ取り組んでいます。

各教室4月第4週から初回オリエンテーションを実施。ゴールデンウィーク明けから本格的にワークを利用した学習とアクティビティーを通じた教科外学習に取り組んでいます。

地域活動

地域活動は『地域資源を活用した地域振興』のミッションの下に行う活動です。4月から5月中旬にかけて次のような活動を行いました。

○町内外（一戸町、洋野町、岩手町）での出店

○篆刻ワークショップ

○グッドラックストーリー（岩手めんこいテレビ）出演

○いちのへクッキングスタジオ



毎月開催予定、いちのへクッキングスタジオ

第1回『手打ちそば教室』・第2回『くしもちワークショップ』

○御所野縄文公園写真撮影
○きききのつり橋写真展（5月30日まで開催）

お知らせ



クラウム in カシオペア

『蔵の利活用プロジェクト』の一環で、5月18日・19日の両日、(株)戸田久の蔵を会場に、イベント『クラウム in カシオペア』(Kuraumi in Kashiopea)が開催されます。どうぞ足をお運びください。

その他、料理教室『いちのへクッキングスタジオ』（毎月開催予定）、陶芸体験教室（2回）、葛巻クラフト市出店（6月9日）、コンコンカミュー出店（6月23日）など、日常にちよとした楽しみを味わう活動を行っていきます。ご都合よろしければぜひ一緒に！

編集後記

▼4月から広報いちのへの担当に戻ってきました柴田です。令和4年度は副担当として広報に携わっていましたが、主担当となり広報誌作成の難しさを改めて痛感しています。しかし細かい業務は変わっても目的は同じ。紙面を通じて読者の「知らなかった！」を一つでも少なくできるよう情報発信していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。（柴田）

▼総合運動公園野球場がリニューアルされ、スコアボードが新しくなりました。出場選手の名前も表示できるので、プレーする選手はテンションが上がりますね。▼最近はずっと暖かい日が続いています。5月はじめにこの気温だと、今年の夏も暑くなりそうですね。おすすめの暑さ対策グッズをぜひ教えてください。（佐々木）

●今月号の広報いちのへ印刷経費は1部84円（税込）です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。



広報いちのへをスマホにお届け



一戸町公式LINE
アカウント登録は、
こちらから

